

平成26年度の主な重点事業

〔担当課〕 財政課 ☎(5654)8119
政策企画課 ☎(5654)8107

子どもが元気に育ち、豊かな人間力を育む環境づくり

健康・発育の支援

- 特定不妊治療費補助事業 4600万円

高額な特定不妊治療費について、1年度当たり15万円を限度として助成します。
- 障害乳幼児早期療育体制の整備 1億5300万円

障害乳幼児の療育を行う子ども発達センターの受け入れ数を拡大します。
- 子育て環境・支援サービスの充実
 - 多子世帯に対する経済的負担軽減策の充実(保育料の減免・私立幼稚園等園児保護者に対する補助金)
 - 6億3500万円

多子世帯の保育料の減免などについて、対象を小学6年生までの兄・姉を有する児童に拡充します。
- 保育所等の整備 4億3200万円

認可保育所や認定こども園の整備を支援します(3カ所)。併せて子育てひろば・一時保育を設置します。
- 新みなし寡婦控除の導入 500万円

税法上では寡婦(夫)控除の対象とならない婚姻歴のないひとり親世帯に、寡婦(夫)控除された者と同様の保育料などを適用します。
- 新子育て環境の整備支援 2500万円

認可保育所への移行をめざす認証保育所に対し、運営費を助成するとともに、保育料の軽減を図ります。また、保育事業者が保育人材を確保する取り組みを支援します。
- 学童保育クラブの設置 500万円

学童保育クラブ4カ所を小学校内に整備します。
- 葛飾学力伸び伸びプランの推進 8000万円

学校長が自校の学力の実態に即して策定した学力向上プランを支援します。
- 学校施設の改築 13億9900万円

老朽化した中青戸小学校の改築と、上野葉小学校の体育館・プール改築工事に向けた準備を進めます。
- 新小・中学生における各種検定の受験料助成 1500万円

小学6年生に漢字または数学、中学3年生に英語の検定料を全額助成します。
- 教育環境の充実
 - 子ども体力向上プロジェクトの推進 1300万円

小・中学校で8校ある体力向上推進校において、運動能力を開発する力を身に付けるためのトレーニングを行うとともに、中学校でトップアスリートとの交流事業を実施します。
 - 東京都立大学との連携事業 4700万円

東京理科大学と連携し、科学教室や放課後学習教室「寺子屋かつしか」などを実施します。
- 環境施策の推進
 - 区民の省エネ行動・事業の推進 8900万円

燃料電池などの省エネルギー設備導入、遮熱塗装等断熱改修、LED照明器具設置、蓄電池や電気自動車の購入に係る経費の助成などをを行います。
 - 水と緑にふれあう快適空間の創出 2事業
 - 水辺のネットワーク 6000000万円

中川左岸の散策路を整備し、親しみの持てる水辺空間を創出します。
 - 再生可能エネルギーの創出 1億60000000万円

再生可能エネルギーの利用促進
- 区内医療環境の充実
 - 旧松上小学校跡地を活用した病院の開設 8000万円

病院の建設に先立ち、既存旧校舎の解体工事などを行います。
 - 健康づくりの推進
 - 「かつしか糖尿病アクションプラン」の推進 1500万円

糖尿病の予防や治療における地域医療連携体制を構築するとともに、イベントなどでの啓発や個別栄養指導などのモデル事業を区内20医療機関で行います。
 - 新「胃がんハイリスク検診モデル事業」 5000万円

胃がんのなりやすさを判定する「胃がんハイリスク検診」を特定健診節目年齢の方に実施します。
- 区内医療環境の充実
 - 麻しん・風しん混合ワクチン(MR)の任意予防接種事業 3000万円

MRワクチンを2回接種していない18歳までの区民に、不足回数分の接種費用を全額助成します。
 - 障害者の自立生活支援
 - 中等度難聴児補聴器購入費助成 2000万円

生活能力やコミュニケーション能力を身に付けることができるよう、身体障害者手帳の交付対象とならない中等度難聴児に対して、補聴器購入費用を助成します。
 - 新生活困窮者自立促進支援モデル事業の実施 2600万円

生活保護に至る前の生活
- 減災協働プロジェクト
 - 地域別地域防災会議の設置 2800万円

自治町会や消防団、PTA、企業などによる防災ネットワークを構築するとともに、地域の特性を踏まえた防災マニュアルの策定や防災マップの作成などを
 - 民間建築物耐震診断・改修助成 4億2900万円

住宅等建築物の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工
- 防災の意識啓発(※) 200万円

防災講演会や講習会でも活用できる防災番組を制作・放映します。また、ホームページでも防災情報を提供していきます。



保育所等の整備



学童保育クラブの設置

健康でともに支えあい、いきいき暮らせる地域社会づくり

- 先進的介護予防事業 1800万円

筋力向上トレーニングや介護予防活動を行うリーダー養成講座、公園内で行ううんどう教室などを実施します。また、区内フィットネスクラブでの運動の習慣化を支援します。
- 特別養護老人ホームの整備支援 4億9000000万円

認知症高齢者グループホームの整備支援
- 2億2100万円

幅広い年齢層の区民が、ランナーやスタッフなどさまざまな形で参加できるイベントを開催します。
- スポーツ事業の推進
 - 高齢者・障害者スポーツの推進 1000万円

高齢者が安心してスポーツができるよう、健康体操プログラムの提供や障害者指導員の養成などを実施します。
 - スポーツ施設の新規開設 15億3900万円

老朽化した水元体育館の改築工事や小菅西公園スポーツ施設を整備します。
- 成人後見制度の利用を促進するとともに、葛飾区社会福祉協議会に成年後見センターを設置し、後見などを必要とする人への支援体制を強化します。
- 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)の機能強化 3億33000000万円

ひとり暮らし高齢者の孤立化防止や認知症高齢者の早期発見・早期対応を図ります。
- 成年後見事業の拡充 25000000万円

成年後見制度の利用を促進するとともに、葛飾区社会福祉協議会に成年後見センターを設置し、後見などを必要とする人への支援体制を強化します。
- 高齢者・障害者スポーツの推進 1000万円

高齢者が安心してスポーツができるよう、健康体操プログラムの提供や障害者指導員の養成などを実施します。
- スポーツ施設の新規開設 15億3900万円

老朽化した水元体育館の改築工事や小菅西公園スポーツ施設を整備します。



先進的介護予防事業

住み続けたいと思える、安全・安心なまちづくり

災害に強いまちづくり

- 四つ木地区の街づくり 6200万円

東四つ木地区の街づくり
- 東立石地区の街づくり 1億26000000万円

東立石地区の街づくり
- 情報連絡体制の強化 55000000万円

災害時に活用するため、簡易無線機のモデル導入や高所カメラ設置の検討、防災証明発行システムの導入などを行います。
- 減災協働プロジェクト
 - 地域別地域防災会議の設置 2800万円

自治町会や消防団、PTA、企業などによる防災ネットワークを構築するとともに、地域の特性を踏まえた防災マニュアルの策定や防災マップの作成などを
 - 民間建築物耐震診断・改修助成 4億2900万円

住宅等建築物の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工
- 公共施設の防災機能の強化(※) 1億22000000万円

防災講演会や講習会でも活用できる防災番組を制作・放映します。また、ホームページでも防災情報を提供していきます。
- 防災の意識啓発(※) 200万円

防災講演会や講習会でも活用できる防災番組を制作・放映します。また、ホームページでも防災情報を提供していきます。



地域別地域防災会議の設置

各事業の金額は、100万円未満を四捨五入しています。
新は、新規事業です。計は、平成25～34年度までの区の将来像や基本目標を実現するための総合計画「葛飾区基本計画」で定めた計画事業のうち「葛飾区前期実施計画」に位置付けた25～28年度に取り組み事業です。

葛飾の良さを活かした、魅力と活力あふれるまちづくり

魅力ある観光まちづくり

- かつしか観光プランの推進 57000000万円

国内外の観光客向けに「こち亀」『キャブアン』のキャラクター銅像めぐりマップの作成、観光案内所などでの情報発信、産業観光体験ツアーなどを実施します。
- フードフェスタ 38000000万円

食品衛生協会や観光協会などと協働して、葛飾が誇る食文化の魅力を発信する「かつしかフードフェスタ2014」を開催します。
- 緑と花のまちづくり事業 14000000万円

活動団体に花苗、種、球根などを配布するとともに、(仮称)花いっぱい推進協議会を設置し、区民との協働による花いっぱいづくりを一層広げます。また、
- 新小岩駅周辺開発事業 15億38000000万円

南水元土地区画整理事業
- 都市計画道路の整備 4億92000000万円

緑と花のまちづくり事業



緑と花のまちづくり事業

区民とともに築く、人にやさしく住みよいまちづくり

環境施策の推進

- 区民の省エネ行動・事業の推進 89000000万円

燃料電池などの省エネルギー設備導入、遮熱塗装等断熱改修、LED照明器具設置、蓄電池や電気自動車の購入に係る経費の助成などをを行います。
- 水と緑にふれあう快適空間の創出 2事業
 - 水辺のネットワーク 60000000万円

中川左岸の散策路を整備し、親しみの持てる水辺空間を創出します。
 - 再生可能エネルギーの創出 1億6000000000万円

再生可能エネルギーの利用促進



再生可能エネルギーの利用促進

時代の変化に対応できる、迅速・柔軟な取り組み

協働を推し進める環境づくり

- 区民に区の取り組みを説明する「葛飾区職員出前講座」や、まちを良くする活動への顕彰制度を創設します。
- 「葛飾区夢と誇りあるふるさと葛飾基金」の活用 58000000万円

基金を活用し、障害者通所施設で使用する車両の購入費助成や私立保育園などへの児童図書配布、公園の整備などを行います。



「葛飾区夢と誇りあるふるさと葛飾基金」の活用

平成25年度経営改革の取組結果

本区では、自立した基礎自治体として、区の将来を見据えた新たな取り組みとともに、社会経済状況の変化にも柔軟に対応できる行財政基盤の強化を図っていくため、経営改革に取り組んでいます。

平成25年度は、基本計画第5章「行財政運営の取組指針」で示した「健全財政の推進」、「区民サービスの向上と行政のスピードアップ」、「内部統制の強化」の3つの方向性の下、行革実行プログラムに掲げる取組項目をはじめ、事務事業の徹底した見直しなど、全庁を挙げて経営改革に取り組ましました。

その結果、25年度は約2億5,700万円の財政効果を生み出し、26年度予算編成に反映することができました(下表参照)。

主な取組項目	財政効果
事務事業等の見直し	約2億1,300万円
区有財産等の有効活用	約4,400万円
合計	約2億5,700万円

【内容の公表】

経営改革の具体的な内容を示した「平成25年度経営改革の取組結果」は、4月7日(月)から区政情報コーナー(区役所3階304番)、図書館(地区図書館を除く)および区ホームページでご覧になれます。

【担当課】

政策企画課 ☎5654-8185